

科目名	卒業研究 Graduation Research			担当教員	情報通信工学科教員		
学 年	5 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	12
分 野	専門	授業形式	研究	科目番号	13T05_30310	単位区別	履修
学習目標	卒業研究を通して研究の進め方や方法を経験すると共に、論理的な思考能力、問題解決能力など研究・技術開発のための基本的な能力を育成する。						
進め方	卒業研究はこれまでに修得した知識や技術を基に、指導教員が提示するテーマ（指導教員が認めれば学生提案も可能）で研究・調査・製作・実験を行い、その成果を論文にまとめ、発表会で発表する。なお、次の学習項目に平成 24 年度の卒業研究テーマを示す。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. TCP/IP セッション管理機能をもつイーサネットブリッジの開発 2. RRDtool を用いた曇りセンサデータのグラフ化 3. Android 端末用多重録音アプリケーションの作成 4. BCH-Accumulate 符号の特性評価法に関する研究 5. Android を利用した無線アクセスポイントへの MAC アドレス登録アプリケーションの開発 6. スカンジウム酸化物で修飾したタングステン電子源の製作と特性測定 7. 電波式距離計のソフトウェア制御に関する研究 8. LED 懐中電灯を用いた可視光通信送信機の作成 9. Visual Basic による計測器の制御 10. 状態の安定性を高めた 4 重井戸ポテンシャル系の確率共鳴システム 11. マイクロストリップラインフィルタの設計に関する検討 12. 卒業論文の電子化と Web 公開 13. PLD 法を用いた Ti 系透明導電膜の作製と評価 14. 光ファイバグレーティングを用いたマイクロホンの製作 15. 多数決重み付けを用いた Sum-Product Algorithm の特性改善に関する研究 16. 電波式変位計測装置に組み込む距離測定アルゴリズムに関する研究 17. 部品実装時に生じる半断線故障識別回路 18. ペルチェ素子を用いた曇りセンサの開発 19. 近傍界用電波吸収体の特性評価 20. 高速度カメラを用いた可視光通信受信システムの基礎研究 21. LED スペクトル表示器の作製 22. トランジット法による系外惑星の観測 23. 長周期ファイバグレーティングの簡易作製法開発 24. DNG (Double Negative) 試料のシミュレーションと電界カメラ映像の比較 25. 導波管フィルタの設計・製作に関する一検討			1. これまでに学んだ一般教科および専門教科の知識をいかして、各テーマの目的をいかに達成するか、工夫は出来ないかといった経験をする。 2. 情報機器を用いて情報収集、研究記録、成果のまとめ、発表ができる。 3. コンピュータ、ものを製作する技術、装置などのノウハウを学ぶ。 4. 自主的に研究活動や共同作業ができる。			
評価方法	研究成果をまとめた卒業研究論文、卒業研究発表、研究の取り組み状況および出席状況等で評価する。合格・不合格の判定は学科の審査会で行う。						
履修要件	特になし。						
関連科目	全科目						
教 材	各指導教員が指定する。						
備 考	この科目が不合格になると卒業できない。						